

初四陳情書其他函條書之程云受聲明書之團體知名士等一齊送也

(小)愛國青年聯合會國總聯合會高山久藏水二名八三七日京成ホテル本部之務同種拉の

度振シタヤ昔ノ甲乙アリシ三月日親睦會態度ヲ正シテ之ヲ聯絡

(ウ)會社側ハ明朗會ノ宗旨の尊重ヲ強視シ横濱其他各港於テ破泊船ノ出航運

送ノ防止ニ努ムルト共ニ各支社及航海中ノ船舶先ニ自軍方ノ要電ヲ發シ極力事案ノ

擴大防止ニ再命中

管下期町區丸ノ内所在日本郵船株式會社内青年高級船員ソビテ
組織スル明朗會員ノ強硬分子ニアリテハ同社ノ國旗不掲揚問題
ニ伴ヒ此ノ度密ニ計畫ヲ進メ突発的ニ會社革新運動ヲ展開スル
ニ至レルカ其ノ状況左記ノ通りニ有之

記

一、明朗會ノ沿革ノ大要及原因

日本郵船會社内ニ於ケル機関士ノミ(約六〇〇人)ヲ以テ組
織セラルル一親睦団体タル機関士協會現在横濱市中區本町若尾

ビル内)内ニまゝ昭和九年六月協會基金ノ費用問題發生スル
マ當時會社ハ其ノ責任者ニ對スル何等ノ處方ヲ為サハリシト
コロヨリ協會員一同ハ之ヲ以テ會社ノ幹部ハ其ノ情ヲ知りナ
カテ徒ラニ責任者ヲ庇護放任セルモノナリト痛ク憤慨シ之ガ
因ヲナシテ漸次反幹部的空氣ヲ醸成スルニ至リ更ニ幹部ノ排
外運動ニ迄發展シ常ニ社内ニ於ケル内訌問題絶エカリシタ
會社ハ昭和十年九月社内空氣一新ノ為メ幹部ノ大異動ヲ行ハ
リ然ルニ前記一派ノ不平不満ノ聲ハ依然トシテ其ノ跡ヲ断タ
サルノミカ却ツテ此ノ異動ニ際シテ神戸支店員監督浦田格介
ガ海務課長兼取締役トナルマ同人ノ後來ノ人事異動ハ甚シク
不公平ニシテ浦田閣下形成シ居ルノミナラス(海務課長渡辺
知直ハ近海郵船ノ海務課長ニ左遷)之ヲ就任ノ経緯ニハ蘇尾
其(元郵船ノ員監督)ニシテ現在在毛尚令社内ニ隱然タル勢力
ヲ有ス)ノ策謀アリトシ茲ニ於テ當初ノ漢然タル幹部排斥